

戦後70年安倍首相談話

歴史の事実に関心を閉ざさず、 憲法9条を守り生かす

安倍首相は8月14日、「戦後70年談話」を閣議決定し、発表しました。談話には、キーワードとされた「侵略」「植民地支配」「痛切な反省」「心からのお詫び」の文言が盛り込まれました。しかし、「戦後70年の歴史総括として、極めて不十分な内容」(朝日の社説)の談話となっています。



1. 「侵略」と「植民地支配」を日本の行為だと言わない

■ 談話は、「侵略」について、「事変、侵略、戦争」と単語を羅列しているだけで、アジアへの侵略が日本の行為だったということを語っていません。

■ また、「植民地支配」についても、「植民地支配から永遠に決別し、」と、戦後の誓いとして述べるにとどまり、「植民地支配」の主語はぼかされています。

こうした点で、安倍首相談話は、「わが国は過去の一時期、国策を誤り」「植民地支配と侵略によって…アジアの諸国の人々に対して多大な損害と苦痛を与えた」との認識を示した「村山談話」から明らかに後退しています。

2. 「痛切な反省」と「心からのお詫び」は、首相自身の意思と責任によるものではない

■ 談話は、「我が国は、先の大戦における行いについて、繰り返し、痛切な反省と心からのお詫びの気持ちを表明してきました」としていますが、それは歴代政権が行ったという事実を述べただけのことであり、首相自らの言葉として語ったものではありません。

■ また談話は、「私たちの子や孫、そしてその先の世代の子どもたちに、謝罪を続ける宿命を背負わせてはなりません」と述べています。確かにそのとおりです。だからこそ今、首相自らの意思と責任で、「痛切な反省」と「心からのお詫び」を明確に表明することが必要なのではないのでしょうか。

3. 「慰安婦」問題には触れない

■ 談話は、「私たちは、二十世紀において、戦時下、多くの女性たちの尊厳や名誉が深く傷つけられた過去を、この胸に刻み続けます」と、女性の問題をとりあげています。しかし、女性の問題をとりあげるならば、当然日本軍の「慰安婦」問題に言及すべきですが、それには一言も触れていません。

これでは、「そうした女性たちの心に、常に寄り添う国でありたい」と言っても、それは空虚な言葉として響くだけです。

「戦後70年談話」は、歴史の事実に関心を閉ざし、日本の過去の過ちを認めようとせず、それに対する「反省」「お詫び」も自らの意思として示さないという欺瞞に満ちたものです。同時に、「積極的平和主義」の名の下に、「戦争する国づくり」を宣言した談話でもあります。

戦争か平和かの歴史的岐路に立っている今こそ、「戦後70年談話」の立場ではなく、憲法9条を守り生かす立場でのたたかいが求められているのではないのでしょうか。

総会

おがわ町九条の会第10回総会のご案内

下記により定期総会を開きます。お誘い合わせてお出かけください。

日時：9月26日(土) 午後1:30～

会場：小川町図書館大会議室

総会終了後映画「ひまわり」の試写会を行います。

沖縄が米占領下の1959年、沖縄石川市(現うるま市)の宮森小学校に米軍ジェット戦闘機が墜落、200人を超える死傷者を出した事件をご存知ですか。この宮森小事故は、日本本土では殆ど知られていません。この映画は沖縄の現実と基地撤去を求める人々を描いた、沖縄復帰40年を記念する人間ドラマです。

現在、事故が多発している米海兵隊のオスプレイ配備に関して、今後全国各地で危険な超低空飛行訓練が計画され、事故への心配は沖縄だけの問題にはとどまりません。

出演はベテラン俳優の長塚京三さん、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」の能年玲奈さん。他に、須賀健太さん、福田沙紀さんなどです。ご期待ください。



おしらせコーナー

「おがわ町九条の会」の毎月9日の日宣伝行動に力をお貸しください。

日時：9月9日(水) 朝6時30分～7時30分

10月9日(金) 朝6時30分～7時30分

場所：小川町駅前、東武竹沢駅前(2ヶ所) 九条の会だよりを配布
9条守れ! 憲法生かさう! 戦争反対! の声を更に大きくするためにぜひご参加ください。

「さよなら原発東松山の会」からご案内



第18回

さよなら原発 東松山パレード

日時：10月24日(土) 16時集合

やぎゅうちょう

場所：東松山市・箭弓町第一公園

※東松山駅から徒歩5分、東松山税務署向かい

平和安全保障法制！？ =戦争法案！ ちよっと待った！



戦争法案阻止 8/30 国会大行動 行ってきました。

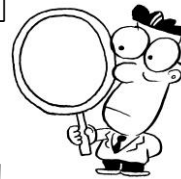


集会時、頭上を何機もの取材ヘリコプターが旋回していたが…。NHKはニュースでとりあげるだろうか？ 参加者は目標の10万人をはるかに超えているという。
NHKもさすがに無視はできないはず。連れの一人が持っていた「戦争法案反対」と書かれたうちわに目をとめた見知らぬ方から声をかけられ、会場でご一緒することになった。
このような集会に参加したのは初めてだとおっしゃる。安倍政権あまりにひどいやり方にもう我慢できない。そんな思いの人たちが確実に増えている。改めて強く実感できた一日でした。

高谷 井川洋子

「憲法9条は世界の宝」ロゴ入りのTシャツで参加。電車を降りる際、紳士然とした見ず知らずの方から「頑張ってください!!」と声をかけられました。関心の高さ、運動の広がりを感じました。
国会前は歩くことが出来ないくらいの人、人、人…。「おばあちゃんはその時、何をしていたの？」孫達に恥じない生き方をしたいですね。

高谷 柳田多恵子



12万人が、国会前、霞が関、日比谷一帯を怒りの包囲

8月30日(日)、戦争法案に反対する人々が全国で一斉に抗議の声をあげました。国会周辺では12万人がデモに参加、法案反対デモとして最大規模となりました。大阪など全国1000ヶ所以上で集会やデモがとりくまれました。

国会周辺では財務省、外務省など官庁街の歩道や日比谷公園など6ヶ所にステージや街宣車を置き、野党党首や作家、法律家などが法案の廃案を訴えました。メインステージがある国会正門前では歩道に収まりきらず、機動隊車両や柵の規制されていた車道まで人の波で埋め尽くされました。国会周辺の地下鉄では、構内から地上出口まで人々が数珠つなぎの状態でした。

「12万人怒りの包囲」と新聞の一面を、議事堂を埋め尽くす人の波。多くの集会に参加したが、かつてこれほどの大集会にであったことはない。警察の発表の3万人とはどこを見ていうのか！
戦争法案に反対する最大の全国集会であることを痛感しました。「安倍政権を倒すまで必ずやりぬこう!」の訴えに私も大賛成です。そして、あの戦争で命を落としたお父さん、青春を奪われた多くの若者、人生を大きく狂わされた愚かな戦いの中で生き残った人々の苦しみ、どれひとつとっても耐えることのできない悲痛。この苦しみと悲しみを忘れてはならない。

安倍首相は「侵略の反省は後世には残さない」と言って、70年談話を発表した…。私たちがこの苦しみと怒りを後世まで伝えていきたい。
大塚 小沢藤穂

「俺たちの憲法を、9条を、勝手に壊すな!」小雨について国会周辺を埋め尽くした人・人・人…。憲法を大切に、平和を願う国民が、憲法を壊し、戦争に利益を見込む安倍政権を包囲しているした。「主権者の声を聞け!」と叫ぶ声は、明るい明日への希望と感動をもらった一日でした。

角山 輪湖 昇



- 雨の中でしたが、小川からこんなに沢山の人が参加したのは素晴らしいことです。
- 地下鉄を降りて、人数のすごさにびっくり、
- 会場についてまたまた圧倒されました。
- 若者の多いのにびっくり。
- とにかく怒りと感激が100%~200%の1日でした。
- この力で廃案に!!

高谷 柳田 智

まさに歴史的な一日になりました。雨にも負けず、12万人もの人々が国会を取り囲んだのです!
今みんな怒っているのです。今じっとしてられないのです。戦争は絶対に反対!
戦争法案今すぐ廃棄、憲法9条を守れ! 安倍政権の暴走許さない!
この日は日本列島1000ヶ所以上で怒りの声が上がりました。勇気をもらいました。
青山 小瀬川誉子

ボロボロになった「戦争法案」

安倍政権は参院段階の審議を通じいよいよ行き詰まり、政府はまともな答弁ができなくなっています。行き詰まりの内容は次の3点です

1. 政府が戦争法案の根幹部分について整合的な答弁ができなくなっている = 立法事実の崩壊
 - ・首相が集団的自衛権の具体例としたものがことごとく崩れ去っている。
 - ・立法事実を国民に説明できなくなっている。
2. 自衛隊の軍事行動について「歯止め」を持たないことが、さまざまな分野で明らかになってきた = 兵たんの無限定性
 - ・米軍等への自衛隊の兵たんに関して、クラスター弾から核兵器にいたるまで、法律上は運べる。
3. 米軍の指揮下での自衛隊の暴走が明らかになった = 米軍指揮下の自衛隊暴走
 - ・統合幕僚監部の内部資料には、「軍事間の調整所」の設置、法成立を前提とした南スーダン PKO(国連平和維持活動)の行動拡大などが記され、米軍の「大権」の指揮下で、自衛隊が暴走している。

さあ!次は大宮駅西口だ。9月4日 18:30~/ 国会包囲(新基地断念へ)は9月12日 14時~